



2021年8月13日

各 位

会社名 株式会社 ユビテック
代表者名 代表取締役社長 大内 雅雄
(JASDAQ・コード6662)

問合せ先 役職・氏名
グループ管理部 部長 手塚 佑介
電 話 03-5447-6731

特別損失の追加計上及び通期連結業績予想値と実績値との差異並びに
剰余金の配当（無配）に関するお知らせ

当社は、2021年6月期決算において、以下の通り特別損失を追加で計上するとともに、2021年5月7日に公表しました2021年6月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、以下の通り、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年6月30日を基準日とする剰余金の配当（無配）につき決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は第3四半期連結累計期間において、テレマティクス車載機製品（4G通信対応）の自主回収に係る費用として119,719千円を特別損失に計上しており、当該製品についてはファームウェアを修正のうえ再発防止に向けた社内体制の強化を実施するなど、製品の再出荷に向けた対応を進めておりました。しかしながら、その修補や品質評価に想定以上の時間を要しており、3G通信の終了が目前に迫っている中、顧客が他社製品への切り替えを余儀なくされている状況であり、当該製品の新規出荷が見込めないことが確実となったことから、これに伴い生じると想定される費用として、当第4四半期連結会計期間において棚卸資産評価損71,901千円、在庫引取損失引当金繰入額30,419千円、減損損失14,038千円、合計で116,360千円を追加で特別損失に計上することといたしました。

2. 業績予想と実績値の差異について

(1) 2021年6月期通期連結業績予想と実績値との差異 (2020年7月1日～2021年6月30日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|-------|------|------|-------------------------|----------------|
| 前回予想 (A) | 1,293 | △144 | △143 | △342 | △23円29銭 |
| 今回修正 (B) | 1,291 | △138 | △137 | △449 | △30円60銭 |
| 増減額 (B-A) | △2 | 6 | 6 | △107 | — |
| 増減率 (%) | △0.2 | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (2020年6月期) | 1,764 | 51 | 52 | 39 | 2円71銭 |

(2) 差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては2021年5月7日公表の業績予想から大きな乖離はなかったものの、親会社株主に帰属する当期純利益は前述の特別損失を追加で計上したことにより、前回発表予想を下回る結果となりました。

3. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 | 前期実績 (2020年6月期) |
|-----------|------------|---------|--------------------|
| 基準日 | 2021年6月30日 | 同左 | 2020年6月30日 |
| 1株当たりの配当金 | 0円00銭 | 3円00銭 | 3円00銭 |
| 配当金総額 | — | — | 44,374千円 |
| 効力発生日 | — | — | 2020年9月28日 |
| 配当原資 | — | — | 利益剰余金 |

(2) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策として位置づけ、利益配分につきましては将来の事業展開や経営環境の変化に対応するため、内部留保に留意しつつ、安定的な配当を行うことを念頭に置き、業績に応じて総合的に決定することを基本方針としております。

2021年6月期の期末配当につきましては、1株当たり3円を予想しておりましたが、本日発表の2021年6月期決算短信の通り、当社グループの業績は売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の全てにおいて大幅に悪化する結果となったことを踏まえ、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただくことといたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるよう業績の改善に努めてまいりますので、ご理解と引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上